2007.はる号 瓦版 No26

いつもありがとうございます。
心から感謝いたします。

桑原 敏広
桑原 浩子

内心 ホッ！

この冬は いったいどうなっているのだろう？と思っていましたら、3月上旬にこの冬一番の積雪があり、内心ホッとしました。たしかに暖冬は、過ごしやすいですし、何をするにも楽ですし、灯油代も安上がりでいいことずくめです。が、本当は そうではありませんよね。後で泣くのは私たち人間です。
地球規模の話は難しくてわかりませんが、水を大切に使っていこうと思います。雪が自然の恵みであることを痛感しています。
雪のない冬を春と勘違いして出てきてしまったカエルさんやフキノトウさんは、まとまった雪に さぞかしビックリしたことでしょう。

＝トイレ掃除と お金＝

ある本に書かれていたお話です。「トイレのふたを閉めていれば たしかに1か月か2か月で臨時収入がある。ただ、ふたをバタンと閉めれば気持ちがすむのではなくて、閉める前に必ずピカピカに掃除してからでないと ふたが閉められないようになる。」とのことです。
信じる、信じないは もちろん自由です。でも試してみることに失敗(損)はないでしょう。仮に思ったようにならなくても、いつもきれいなトイレであれば 使う人は気持ちがいいと思いますよね。この本を書かれた方は、具体的な実例をあげて力説していらっしゃいます。

先日お友達と、十日町のキナーレ明石の湯に行ってきました。ありがたいことに、私が声を掛けさせていただくと、いつも快く一緒に行ってくださる方です。いくつか行ってみましたが、このお風呂が一番好きです。露天はないのですが、ボコボコ泡の出る熱めのお風呂と、ちょうどいい湯加減の生薬の湯。この生薬の湯がいいんですよ。本当にありがたいです。♨

熟年の方々が 今熱い！？
知る喜びと 学ぶ楽しさを もう一度。

学生の時の勉強は、楽しいというほどのものではありませんでした。よね？ でも、もともと人間は知らなかったことを知り得た時 喜びを感じるものなのだと思います。大人になってからの勉強は、なぜか楽しいらしい…
それは成績と無縁で、そのうえ趣味や自分の好奇心に通じるものだったりする訳で、わかる喜びは格別だと思います。今、この知る喜びや学ぶ楽しさにはまっている方が急増しているようです。
豊かさの象徴かもしれませんね。
内容は なんでもいいのです。自分の好きなことを深く掘り下げるもよし、全く未知の分野に挑むもよし。大切なのは、心から楽しむことでしょう。
個人的には社交ダンスをやってみたいとずっと思っています。グループに入ることで仲間とワイワイやって、刺激を受けるのもいいかも… あとは例えば 大学講座や各種講演会やセミナーなどに参加して知識を得るのも魅力的ですね。年を重ねることは コワイことじゃないですね。その年齢相応に輝いていけたらなんて素敵でしょう。

頭の体操 1・2・3

① よみがな
- 神父が厳かに聖書を読み上げた。
- 彼女の忍耐ぶりは驚嘆に値する。
- しばらく見ないうちに雑草が庭に繁茂している。

② かんじ
- 逃げたワニを □□(ほかく) する。
- この辺りは □(おもむき) のある町並みが続く。
- □□(かたくる) しい話は もうやめよう。

③ 対義語（反対の意味のことば）
- 慎重 ― 軽□
- 納入 ― □収

最後までお読みいただき ありがとうございます。
季節の変わり目ですから、体調を崩されないようにお過ごしください。